

京都市ごみ減の活動

京都市ごみ減量推進会議は



リーフ茶の普及で、
ペットボトルを減らそう
キャンペーン

リーフ茶とは、茶葉から淹れたお茶のことです。

を展開中（2016年秋から）

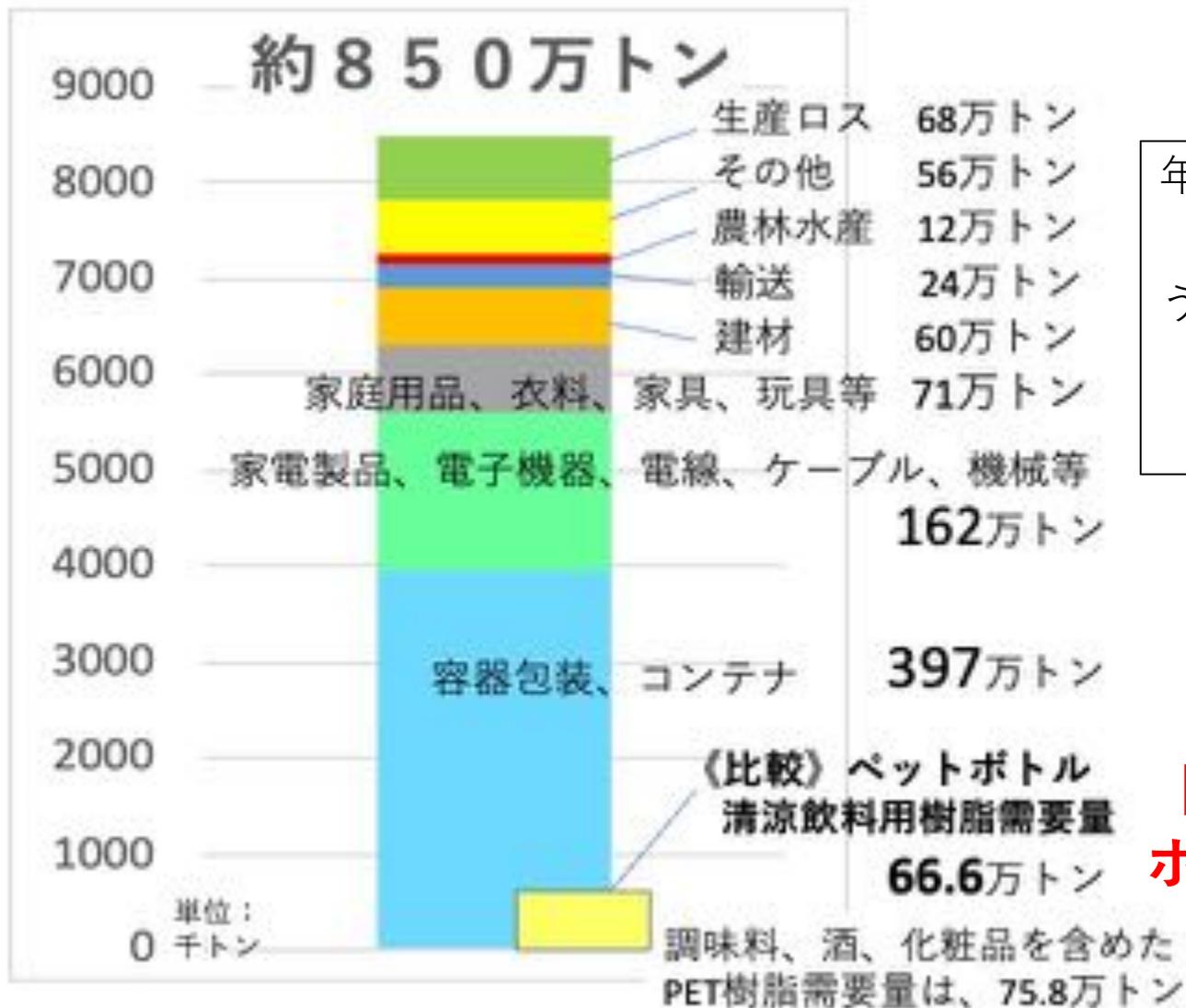
茶葉から淹れる「緑茶」を取り上げる理由

お茶は切り口・入口（手段）

お茶の利用を増やすことが目的ではない。

- 1 ペットボトル飲料の中で、近年緑茶飲料とミネラルウォーターの消費が大きく伸びている。
(ペットボトル緑茶しか知らない人の増加)
- 2 京都という土地柄を考慮して、様々な立場の個人や主体からの協力が期待できる。
(地場産業、文化に関わる団体等との協働)
- 3 身近な代替手段であり、より上質な暮らしや、支出抑制の提案ともつなげやすい。

2019年度日本国内から出た廃プラの内訳



年間プラスチックごみ発生量が
850万トン
 うち、容器包装
 (コンテナを含む) は
397万トン

「たかが、ペットボトル」ではない。

リーフ茶の普及で、ペットボトルを減らそう！

どんなことをしているか？

最新情報を伝える連続講座の開催

- 今、何が起きているのか、次に何が必要か、より深く知りたい人に。
- 行政の発信情報の一步半先を。行政が「次」に進むみやすいように。

特設WEBサイトの作成と公開

- 多様な人から応援メッセージをいただき公開
- リーフ茶愛好宣言の募集と掲示
- ペットボトルリサイクルをめぐる問題などを掲載

2 R 茶会の開催 よりよい選択を体験してもらう。

- 人を集めるのではなく、人のいるところへ。1年半で1,300人が参加
- 「環境」と違う分野の人たちや団体との連携

リーフ茶大学講義の実施

- 2017年度以降、京都市内5大学で実施 700～900人が参加
- 「ペットボトル飲料をよく利用する」と答えた学生が、4割から1割以下に

2018年度の講座

使い捨て

今こそ脱プラ！

これからの「循環型社会」

～知られざるペットボトルリサイクル、私たちの消費、責任～

深刻な海ごみ問題、脱使い捨てプラに向かう世界の動き、そして中国の廃プラ禁輸。プラスチックの大量消費がもたらす問題や、大量リサイクルの限界が見えてきました。海外（主に中国）への「輸出」に頼ってきた日本のペットボトルリサイクルはどこに向かえばよいのか。私たちの消費のあり方から考えます！

- 第2回：10月27日（土）13時30分から17時 Patagonia京都店（下京区四条通富小路東）
第3回：11月10日（土）13時30分から17時 吉川商店（伏見区下鳥羽・バス送迎あり。）
第4回：12月 2日（日）13時30分から17時 Patagonia京都店（下京区四条通富小路東）
第5回： 2月 3日（日）13時30分から16時30分 mumokuteki 3階ホール（中京区寺町通）

2019年度は、映画上映とあわせて学習会をしました。

2回の上映で計**110**名来場していただきました（パタゴニア京都店にて）。

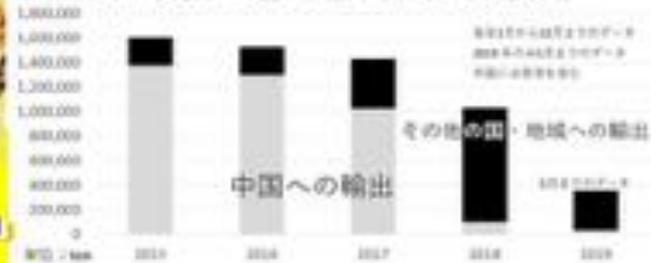
今あらためて観る 見直すべきは私たちの国のプラごみ輸出！



プラごみ輸出に
ついての
ミニ学習会も
あります。

「中国の次はどこへ！」

日本から海外への廃プラ輸出（中国とその他の国）



プラスチック・チャイナ

上映会参加者募集

2019年**9**月**14**日(土)14時~16時

会場：パタゴニア京都店3F
京都市下京区四条通藪小路東入る

特設WEBサイトの作成と公開

2016年11月開設しました。
<http://kyoto-leaftea.net/>

多様な方々の応援メッセージをいただいています。



リーフ茶の普及で、ペットボトルを減らそう
キャンペーン

リーフ茶とは、茶葉から淹れたお茶のことです。

このサイトについて

トップページ

応援メッセージ

脱プラ活動記録・報告

セミナー動画



文化だ

高月紘（ハイムーン）氏
和束町町長 堀忠雄氏
京都府立大学 宗田好好副学長
京都産業大学 宮永健太郎氏

カッコいい

福知山公立大学 谷口知弘教授

美と健康の源だ

京都大学 浅利美鈴准教授

ECOだ

京都府立大学 山川肇教授
大阪商業大学 原田禎夫准教授
NPO環境市民 杉本育生氏

未来だ

水DOキャンペーン 瀬口亮子氏
など

2R茶会の開催

人を集めるのではなく、人のいる所に出向く

京都市内の有名な観光地

2016年度

12月 4日下京区 梅小路公園

12月11日右京区 常寂光寺

3月25日東山区 東福寺

人が集まる行事に出向く

2017年度

5月 1日南区 鳥羽水資源保全センター

5月 6日東山区 蹴上浄水場

7月25日中京区 祇園祭エコ屋台村

2018年度

4月30日南区 鳥羽水資源保全センター

5月 5日東山区 蹴上浄水場

7月22日中京区 祇園祭エコ屋台村

2019年度

4月27日南区 鳥羽水資源保全センター

5月 3日東山区 蹴上浄水場



参加者計約 **1,300** 人

他団体事業とのコラボ

京都府の事業を京都市ごみ減の会員団体に案内し、応募団体の開催費用をごみ減が補助。

京都市ごみ減量推進会議会員（地域ごみ減）の皆様

貴地域で、会員・住民向け研修として

宇治茶ムリエ講座

海ごみ、脱プラ
学習会

を開催しませんか。

宇治茶ムリエ講座の特徴

- ◆ 日本茶インストラクター（有資格者）によるお茶の淹れ方講習を受けることができます。
- ◆ 宇治茶の歴史、地域の文化への理解が深くなります。
- ◆ 受講者には「宇治茶ムリエ認定証」が交付されます。
- ◆ 町内の住民さんもご参加いただけます。



どうして、お茶と海ごみ？

京都市ごみ減から
ペットボトルの増加により
発生している様々な問題や、
脱使い捨てプラスチックの
取組などをお伝えします。

京都市ごみ減が、講座の開催費用（講師謝金、材料費）を負担します

京都市ごみ減量推進会議の会員（地域ごみ減）に限り、講師派遣費用をごみ減が負担します（5団体程度）。開催期間は、令和元年9月30日（月）～毎年12月20日（金）。受付は8月20日（火）まで。茶種は煎茶で実施します。参加予定者10人以上でお申し込みください（1回、最大30人まで）。

リーフ茶大学講義

京都市内の大学生に、
ペットボトルリサイクルの現状を伝えました。



おもに

京都市内大学へ出張講義

2019年度はおもに京都市内の大学、
7校9クラスに出向、844名が受講

| 開催日 | 時間帯 | 大学名 | 学部 | 科目名 | アンケート提出者数 |
|-----------|-------------|----------|----------|----------------|-----------|
| 5月9日(火) | 9:00-10:30 | 京都光華女子大学 | キャリア形成学部 | 現代社会のリスクとまちづくり | 43 |
| 5月14日(火) | 9:00-10:30 | 同志社大学 | 政策学部 | 地域政策 | 144 |
| 5月15日(水) | 9:00-10:30 | 立命館大学 | 産業社会学部 | 現代環境論 | 168 |
| 5月15日(水) | 13:00-14:30 | 大阪商業大学 | 公共学部 | 環境保全論 | 87 |
| 10月16日(水) | 13:50-15:00 | 京都外国語大学 | 外国語学部 | グローバル環境論 | 110 |
| 10月30日(水) | 9:00-10:30 | 立命館大学 | 法学部 | 現代環境論 | 115 |
| 11月20日(水) | 13:00-14:30 | 同志社大学 | 政策学部 | 小谷真理ゼミ | 15 |
| 12月17日(火) | 13:15-14:45 | 龍谷大学 | 政策学部 | アジアの環境政策 | 145 |
| 12月18日(水) | 16:10-17:40 | 京都府立大学 | 生命環境学部 | 生活環境論 | 17 |
| 合計 | | | | | 844 |

ただし、2020年度以降、コロナ禍のため、散発的に実施できたのみ。

おもに

京都市内大学への出張講義

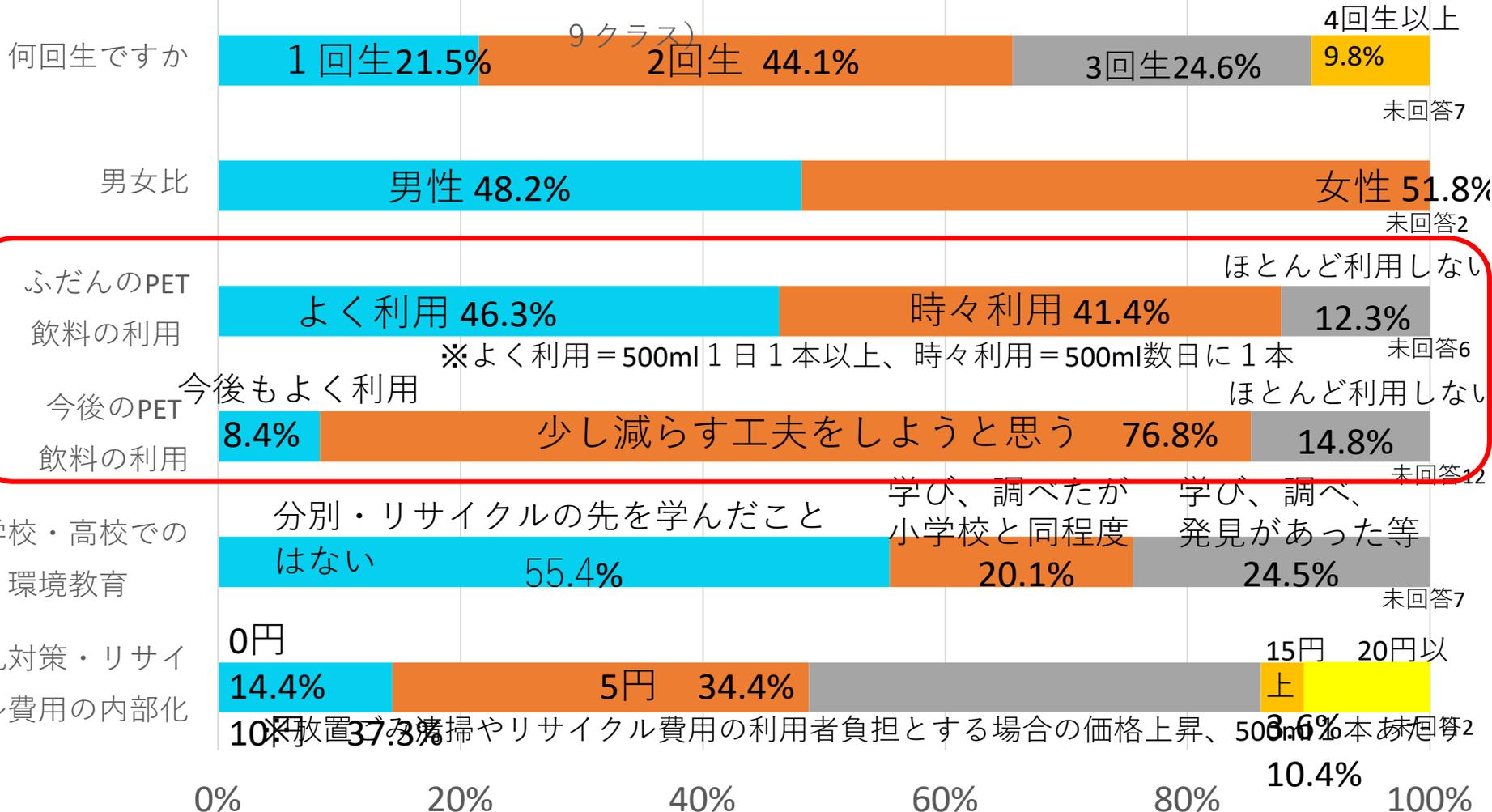
リーフ茶大学講義

京都市内の大学生に、ペットボトルリサイクルの現状を伝えました。



リーフ茶大学講義報告

大学講義 2019年度大学アンケートまとめ (7大学 アンケート回収数 844)



京都光華女子大学、同志社大学、立命館大学、大阪商業大学、京都外国語大学、龍谷大学、京都府立大学、計7校9クラスでの講義 (2019.5.9~2019.12.18) から。アンケート提出数844枚 (未回答2) 京都市ごみ減量推進会議事務局調べ

こんなステッカーを貼って、
または、知人にプレゼントして
意思表示しよう！

水筒、パソコンの背面、ノート、
クリアファイル、自動車のリア
ウィンドウ、玄関ドア、その他ど
こでも（耐水性あり）。

京都市ごみ減量推進会議 事務局

Tel 075-647-3444 Fax 075-641-2971

gomigen@kyoto-gomigen.jp

〒612-0031

京都市伏見区深草池ノ内町13

京エコロジーセンター活動支援室内

ごみ減ウェブサイト <<http://kyoto-gomigen.jp/>>

減らそう、使い捨てプラスチック

私から脱・使い捨てプラ
まずはペットボトルは緑茶から

NO single-use PLASTICS!

NO!
REDUCE SINGLE-USE PLASTIC BOTTLES AND PACKAGES

REDUCE

減プラ 京都からはじめよう
REDUCE PLASTIC BOTTLES & PACKAGES

私からはじめる、
脱・使い捨てプラ
REDUCE SINGLE-USE PLASTIC BOTTLES & PACKAGES.

京都市ごみ減量推進会議
TEL 075-647-3444 FAX 075-641-2971
WWW.HOME.GOMIGEN.JP

ごみ減量以外も含めた，様々な団体との協働

京都市ごみ減
リーフ茶の普及で，
ペットボトルを減らそう
キャンペーン

茶産地・茶業関係者との協働

茶産地訪問（和束町では町長の講演）
宇治市，静岡市とのイベント共催
京都府との講座開催（宇治茶ムリエ）
日本茶インストラクターとの協働
茶文化とつながりの深い寺院との協力

大学との協働

ゲスト講師として出講
教員等向けイベント開催

水道事業者との協働

浄水場等の一般公開でイベント開催

海ごみ，川ごみ，脱プラに取り 組む団体や研究者との協働

関西広域連合の研究会参加
海ごみ、脱プラをテーマにした講座
アウトドア用品メーカーとの共催

他の活動団体との協働

祇園祭ごみゼロ大作戦と
の協働（2018）

京都の
プラごみ削減活動が

2R
Reduce
再利用、再販、行政3者の協働

2021. 参加者募集中
11/28(日)
13:30-16:30
京エコロジーセンター
1F シアター (京都府伏見区深草池ノ内町13)
オンライン参加可
募集人数 50人
参加費無料

わかる
変わる!

京都のプラごみ削減活動団体と 出会う日

当日の登壇団体

- ◆一般社団法人循環暮らしゼロ大作戦 — 太田 航平 氏
- ◆NPO 法人コンシューマーズ京都 — 有地 潤平
- ◆NPO 法人気候ネットワーク — 広瀬 和代 氏
- ◆おむつなし育児研究所京都サロン — 松本 香浩
- ◆NPO 法人環境市民 — 下村 委津子 氏
- ◆京都市ごみ減量めぐるくん推進友の会 — 高橋 かつ子
- ◆一般社団法人ふろしき研究会 — 森田 知都子 氏
- ◆京都大学エコ〜るど京大 — 運営スタッフ 学生

京都市ごみ減量推進会議 事務局
〒612-0031
京都市伏見区深草池ノ内町13
京エコロジーセンター内
(公財)京都市環境保全活動推進協会
ごみ減量課
TEL:075-647-3444 FAX:075-641-2971

次回も お会いしましょう

京都のプラごみ削減活動団体と出会う日 11.28 [sun]

京都のプラごみ削減活動の「今」を知り、プラスチックとの持続可能な利用と削減活動の「これから」を考える。
応援したい団体・活動がきっとある。

楽しいお祭りから出るごみの削減

(一社) 祇園祭ごみゼロ大作戦

理事長 太田 航平 さん

日本三大祭の一つ、祇園祭からも大量のごみが排出されます。舞台で使われる使い捨て容器を、何度も繰り返し洗って使用出来る「リユース食器」に代えることで、大量に出るプラごみの削減に取り組んでいます。

企業の取組を前に進める働きかけ

NPO 法人 環境市民

副代表理事 下村 委津子 さん

企業エシカル通信簿を、全国の市民団体と協働で作成しています。企業のモノづくりや売り方に市民の視点を加えてもらうことで、プラごみ削減の取組を前に進めています。

あかちゃんとの豊かなコミュニケーションが生むプラごみ減量

おむつなし育児研究所 京都サロン

おむつなし育児アドバイザー 松本 香浩 さん

「紙おむつ」はプラおむつ。便利なものですがプラごみの増加ももたらします。おむつなし育児は、プラごみ減量だけでなく、あかちゃんとの豊かなコミュニケーションを育みます。

市民目線のごみ減量啓発を 25 年以上行っています

京都市ごみ減量めぐるくん推進友の会

会長 高橋 かつ子 さん

京都市内でイベント出展や出前講座などで、プラごみ分別クイズなどを実施しています。近年は同志社大学小谷ゼミとの共同によりオンラインでの情報発信に力を入れています。

学校での学びから家庭での実践へ

NPO 法人 気候ネットワーク

環境教育事業部長 広瀬 和代 さん

京都市内の全小学校で実施されている環境学習プログラム「こどもエコライフチャレンジ」を通じて、子どもたちが温暖化防止とごみ減量活動に取り組めるよう働きかけています。

先人の知恵と技を現代に生かす

(一社) ふろしき研究会

代表理事 森田 知都子 さん

たった1枚の布で、どんなモノでも包むことができるふろしきは、プラごみ削減に大きな効果をもたらします。この知恵と技を多くの人に知ってもらうため、全国に向けて活動しています。

消費者の声を集め、企業との対話を進めています

NPO 法人 コンシューマーズ京都

副理事長 有地 潤平 さん

レジ袋有料化の全国一斉実施後、消費者がプラごみ削減で何に困っているかアンケートで調べ、提案をまとめ、学習会の実施とともに企業との対話を続けています。

キャンパスの実践からまちへマイボトルダンスを広めています

京都大学エコ〜るど京大

運営スタッフ 学生有志

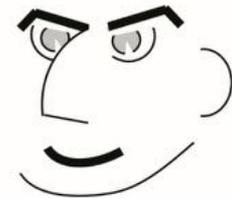
エコ〜るど京大は、「持続可能なキャンパス」の実現を目指す、京都大学の取組です。おもに学生の創意によって運営しています。マイボトル持参が当たり前の社会を目指して、マイボトルダンスを広めています。

ご清聴ありがとうございました。

話し手 堀 孝弘

京都市ごみ減量推進会議 事務局

(公益財団法人京都市環境保全活動推進協会)



Tel 075-647-3444 Fax 075-641-2971

〒612-0031

京都市伏見区深草池ノ内13 京エコロジーセンター活動支援室内

ごみ減ウェブサイト <http://kyoto-gomigen.jp/>

2Rエコタウン実現プロジェクト

<https://2r-ecotown.kyoto-gomigen.jp>

連絡先 hori@kyoto-gomigen.jp

堀個人ブログ【環境活動・環境教育・役立情報】

～見落としがちなの、あんなこと、こんなこと～

<http://horitakahiro.sakura.ne.jp/>